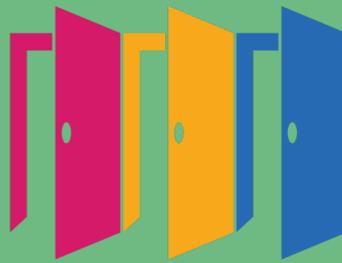


会報

野々市ロータリークラブ



一歩の前進は学び考え扉を開く

ロータリーは機会の扉を開く

第1981回例会 金沢国際ホテル

2021年5月12日(水曜日)

卓話

■会員卓話

R財団・米山委員長

柳生 好春 様



《R財団について》

* 「年次基金」への寄付は3年間の投資等の運用を経て地区に「地区財団活動資金」(DDF)として約50%還元される。残りの約50%は「国際財団活動資金」(WF)として国際ロータリー(RI)の裁量で使用され、「地区財団活動資金」(DDF)は「地区補助金」(約25%)と「グローバル補助金」(約25%)に分割される。

・次年度の「地区補助金」は当地区では36クラブ54件の申請がなされ承認された。当クラブは「防災訓練」のプログラム(総額約33万円のプロジェクト)を申請し、その約半額の16万3千8百円が「地区補助金」として承認された。「地区補助金」の限度額はプロジェクトの金額の50%以内かつ3年前の当該クラブの「年次基金」の35%以内である。当クラブの3年前(2017-18)の「年次基金」は4,500ドルであり、1ドル104円で換算すると468,000円となり、その35%は163,800円である。「地区補助金」を最大限引き出すには、その倍額の計画を立てればよい。2022-23年度のプロジェクト計画においてその3年前の2019-20年度の「年次基金」7,910ドルの35%、2,768.5ドル(256,724円・1ドル104円)が限度で、その倍の約513,000円の規模の奉仕プロジェクトを組むことが可能となる。

・当クラブは「年次基金」への「年次寄付」として1人3,000円を会費と共に集めている。累計1,000ドルに達すると「ポール・ハリス・フェロー」の称号が与えられる。

会長あいさつ

■会長 矢原憲雄様

ゴールデンウィークの長いお休みにより例会は2週間休会し、皆様とお会いするのは半月ぶりになります。



その間、石川県では独自の緊急事態宣言が出されました。昨年とは異なり、感染者が大変増え、今は慎重に行動をしても感染するリスクが大変高まっています。その為、先日の家庭集会については中止を決めました。また国際ホテル様には例会時には大変細かな配慮をさせていただいており大変感謝しておりますが、この状況を考え先程の理事役員会で、今後2週間の例会(5/19・26)および卓話の中止を決定いたしました。毎回コロナの話ばかりしないといけないことは大変心苦しいですが、皆様がワクチンを打ち免疫がつけば安心して例会も開催できるかと思えます。もうしばらく注意を払っていただき、感染されないようお願いいたします。

・「グローバル補助金」は海外のロータリークラブとのパートナーシップのもとで行われる3万ドル以上の大型プロジェクトに支給される補助金である。「グローバル補助金」は「地区補助金」と違い使い道が7つの重点分野(2021年7月から「環境の保護」が加わる)に限定される。世界の補助金授与の順番から行くと①疾病の予防②安全な水の提供③教育の支援④地域経済の発展⑤母子の健康⑥平和の推進となっており、①が圧倒的に多い。当地区では地区が主体となって金沢大学・富山大学・金沢医科大学と覚書(MOU)を交わし医学研究生(各大学が順番で年に1人)の海外留学を支援している。1人に1年間で3万ドル支給する。



野々市RC会報

第1981回例会 金沢国際ホテル

2021年5月12日(水曜日)

卓話 (つづき)

クラブとしては金沢クラブがタイで「水と衛生」分野で3度にわたって浄水器を設置した。この時の金沢クラブの持ちだし金額は1回につき60万円(先日の八木委員長卓話)であった。残念ながら他クラブの事例は今のところない。

*ポリオ(急性灰白髄炎)は日本では1981年以降発症していない。現在はパキスタンとアフガニスタンにのみ発症例がある。昨年は両国で140例(1昨年は176例)見られ、根絶まで99.99%のところまできている。日本では生後54か月の間に4回のポリオ混合のワクチンを打つことが義務づけられており、1回のワクチンの費用は約5千円で1人の新生児に約2万円かかる。1年に約90万人(昨年は少なく87万人)の新生児が生まれると毎年約180億円かかる。この費用は地方自治体が負担している。日本においてもポリオは終わっていない。ポリオワクチン1回分は日本円で約60円である。ロータリーは1985年からWHO・UNICEF等と連携し「ポリオ・プラス」運動を展開しこれまでの20年間で1,200億円を超える資金をポリオ根絶に向けて提供している。

*「恒久基金」は積み立てて取り崩さず、株式投資などの運用益を奉仕活動や運営費に充てるものである。2000年以降2019-20年度までの各会計年度の投資収益率は年換算利回りで3.7%であった。国際ロータリーは2025年までに「20億2,500万ドル」を目標にしている。現在のところ「寄付の誓約」(8億3,830万ドル)と「純資産」(5億50万ドル)で約13億3,900万ドルとなっている。「恒久基金」に累計1,000ドル寄付すると「ベネファクター」の称号が付与される。

*ロータリー財団はアメリカの慈善団体の格付け評価機関である「チャリティー・ナビゲーター」で13年連続の4つ星(最高)を獲得し、財務の健全性、説明責任、透明性において最高評価を受けている。アメリカの数万の慈善団体に13年連続の4つ星は1%にも満たない。

5月 結婚・誕生

- お誕生日祝い 里見安那様、矢原憲雄様、柳生好春様
本村幸宏様、中村寛二様



- ご結婚記念 松岡真紀様、中川修一様、織田英也様
上田一治様、松田真一様、柳生好春様
金子武志様



トピックス

■クラブフォーラム

司会：幹事 齊藤邦博様

議長：会長 矢原憲雄様

19名の会員が出席し、定足数を満たす事を確認

【細則変更】

- ・途中入会での年会費及び退会会員の会費について
- ・次年度夜間例会が月1回に変更

拍手をもって本細則改正が可決されました。



野々市RC会報

第1981回例会 金沢国際ホテル

2021年5月12日(水曜日)

ニコニコボックス

矢原憲雄 本日の会員卓話はR財団米山委員長 柳生好春様です。財団や米山について新たな学びを得たいと思います。5/3は73回目の誕生日で今回はコロナ禍のためステイホームで遠出はせず、家族全員が集まって誕生会を開きました。

齊藤邦博 柳生さん卓話ありがとうございます。

柳生好春 ありがとうございます。

本田英夫 会員増強に頑張りましょう。

石澤 康 柳生さんいつもわかりやすい卓話ありがとうございます。

下原 学 柳生さん、卓話とおもしろい本をありがとうございます。

中井登喜子 柳生さんの卓話は大変勉強になります。今日も楽しみです。

里見安那 柳生パストガバナーのお話はいつも勉強になることばかりでございます。特に野々市RCのR財団と米山記念奨学会の現状を詳細にお聞かせいただきどのような状況下にあるのかということ把握することができました。そのような知識をもって今後の野々市RCの在り方を考えることが大切であると認識いたしました。又、次の機会を与えていただければありがたく存じます。

ニコニコボックス (つづき)

松田真一、中川修一、宮森恒成

計11件 合計27,000円 (お花代込み)

2020-2021年度累計 1,188,800円

積立寄付金

■米山記念奨学会 特別寄付

濱順次、北潟克輔、中井登喜子

大西由紀子、山口誠

2020-2021年度累計 167,000円

■R財団 年次寄付

北潟克輔、中井登喜子

2020-2021年度累計 144,000円

■R財団 ポリオ

柳生好春、中村俊昭、本田英夫、下原学

織部秀一、田嶋秀之、齊藤邦博、梅野智恵子

里見安那

2020-2021年度累計 57,000円



野々市RC会報

第1981回例会 金沢国際ホテル

2021年5月12日(水曜日)

今週のお花

お花 グロリオサ
花言葉 栄光
原産地 アフリカ



《お花ご購入者》

石澤康様、梅野智恵子様、中井登喜子様
本田英夫様、松田真一様、矢原憲雄様

【今後の例会プログラム】

5/19	休会
5/26	休会
6/2	休会
6/9	休会

■ 野々市ロータリークラブ事務局 ■

〒921-8821 石川県野々市市白山町8-15
TEL(076)294-1232 FAX(076)294-1522

(公社)野々市市シルバー人材センター2F
Mail: jimmu@nonoichi-rc.jp